

託送関連システム刷新プロジェクト RFC 実施要領

関西電力送配電株式会社
2024 年 11 月 5 日

1. 背景

関西電力送配電株式会社（以下、「弊社」という。）は、安全・安定的に低廉な価格でお客様に電力をお届けするとともに、安心してお使いいただける系統利用サービスを提供し続けることで、地域社会の発展に貢献していきます。また、電気の安定供給のみならず、お客様や社会からの新たなニーズに応えていきます。

これまで当社の基幹業務である託送事業を支えてきた託送関連システムは、長年にわたる運用や電力自由化などの環境変化による「肥大化」・「複雑化」・「老朽化」により、ランニングコストの増大や、システム改修の長期化が生じており、ビジネスの変化へ継続的に対応できるシステムへの刷新が不可欠です。

加えて、日本の少子高齢化に伴う人口減少などの外部環境の変化を踏まえると、当社においても将来的な労働力減少が見込まれるため、業務の抜本的な改革や、デジタル技術を活用した大幅な効率化が求められています。

これらの状況を踏まえ、次世代の業務・システムを創出すべく「託送関連システム刷新プロジェクト」（以下、「本プロジェクト」という。）の実施に至りました。

RFP (Request For Proposal) の実施に先立ち、RFP で提示を予定している原案をもとに、システム開発事業者の皆さまから、情報と意見を提供いただくため RFC (Request For Comment) を実施することとしました。

2. 本書の位置づけ

本書は、RFC の公募内容およびその手続きを定めたものです。

3. 公募内容

RFC の目的や弊社の期待を理解したうえで、情報と意見を提供いただける参加者を公募いたします。

3.1 RFC の目的

本プロジェクトに関する情報と意見を提供いただくことで、プロジェクトの品質を向上させるとともに、RFP の発行先を選定いたします。ただし、RFC の結果によっては、RFP の実施を見送る可能性があります。

3.2 参加者への期待

本プロジェクトの難易度や社会に与える影響の大きさから、RFC の参加者には、以下の5点を満たしていることを求めます。

- (1) 電気事業に精通し、グローバルスタンダードな業務・システムを提供・提案できること。
- (2) DX（デジタルトランスフォーメーション）に必要な最新技術や、DX 推進に関する知識・実績を有していること。
- (3) 専門知識と経験を最大限に活かして、最適な解決策を提案し、本プロジェクトを成功に導くための積極的なプロジェクトリードができること。

- (4) 大規模・複雑なプロジェクトにおいても、品質確保、納期遵守、リスク管理、コスト管理などを徹底したプロジェクト進行が可能なプロジェクト管理能力を有していること。
- (5) 弊社ときめ細かく円滑なコミュニケーションができること。

3.3 依頼事項

RFC の参加者には、以下の 3 点を依頼いたします。詳細は NDA（秘密保持契約）締結後にお知らせいたします。

- (1) 「情報提供依頼書」に対する回答の提出
参加者の経験・実績に基づき、以下に関する明確な情報の提供を求めます。
- ① 参加者が想定する開発期間や体制といったプロジェクト計画
 - ② 本プロジェクトに最適な製品やサービス提供方法
 - ③ その製品を用いた新業務のイメージ
 - ④ その他本プロジェクトに対する有益な情報
- (2) 「意見書」の提出
RFP 案の記載内容に対して、品質向上の観点から、記載事項への意見とその理由を求めます。
いただいた意見をもとに、必要に応じて RFP 案を修正するため、「意見書」は順次提出いただきます。
- (3) プレゼンテーション
「情報提供依頼書」への回答を資料で送付いただいた後、その内容についてプレゼンテーションの実施を求めます。

3.4 スケジュール予定

2024 年 11 月 5 日時点における、公募開始から RFP 発行先選定までのスケジュール予定は以下の通りです。（図 1 参照）

年度	2024		2025
四半期	3Q	4Q	1Q
	▲2024. 11 公募開始 ←→ ▲2024. 12 中旬 RFP 案提示・説明会 資格審査・NDA 締結期間 ▲2025. 2 末 回答期限 ▲2025. 3 月上旬 プレゼンテーション ▲2025. 4 月上旬 RFP 発行先選定		

図 1. RFC のスケジュール予定

3.5 参加資格

RFC への参加にあたっては、参加申込日時点において、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- ・参加者は、弊社をはじめ国内の電気事業に関わる業務・システムの開発実績もしくは進行中の案件があること。なお、送配電事業に関わる基幹システムの開発、運用、保守、パッケージ導入など、本プロジェクトの内容と類似の実績があることが望ましい。

- ・参加者は、日本国内において法人格を有すること。
- ・参加者は、共同提案などのグループで参加することも可能とする。なお、グループで参加する場合には、参加事業者はすべて日本国内において法人格を有しており、すべての会社名および所在地を明らかにするとともに、弊社との窓口となる代表事業者を明示すること。
- ・参加者は、弊社とのやり取りを日本語で円滑にできること。

4. 公募手続き

4.1 公募に対する申請

申請にあたり、以下の必要書類の作成および提出を依頼いたします。

(1) 必要書類

① 別紙_申請用紙

添付した様式を用い、必要事項を記入し、押印のうえ、PDF 形式にて提出すること。

② 最新の会社概要、有価証券報告書、決算書（相当）2 期分

③ 製品メーカーからの委任状（代理店参加の場合に限る。）

代理店参加の場合、③は代理店および製品メーカーの双方ともに提出すること。

(2) 申請方法

提出方法：申請期限までに電子メールにて提出してください。

提出先：メールアドレス w-system.kansaitd@c4.kepco.co.jp

メール件名は「【公募申請】託送関連システム刷新プロジェクト RFC (社名)」としてください。

メール本文に、連絡先（担当者名、電話番号）を記載してください。

(3) 申請期限

2024 年 11 月 19 日（火）日本時間 23 時 59 分 必着

4.2 資格審査の実施

弊社にて「3.5 参加資格」を満たすか否かなどの資格審査を公平かつ厳正に実施いたします。その結果は、2024 年 12 月 6 日（金）までに、弊社または弊社の代理人（関西電力株式会社）から連絡いたします。なお、評価基準や評価の経緯など、審査結果の詳細についての問い合わせおよび異議申立には一切応じません。

また、資格審査結果とともに、NDA 締結のご案内をさせていただきます。

4.3 説明会の実施

RFP 案を提示するとともに、RFC の依頼事項について個別に説明いたします。実施日時および実施場所については、説明会開催のご案内とあわせてお知らせいたします。

4.4 プレゼンテーションの実施

「情報提供依頼書」への回答に関するプレゼンテーションを実施いただきます。実施日時および実施場所については、別途お知らせいたします。

4.5 情報の取り扱い

参加者よりいただいた情報は、「3.1 RFCの目的」に示した範囲内で取り扱います。

また、いただいた情報は、弊社、弊社の代理人（関西電力株式会社）および株式会社関電システムズの従業者に限定して取り扱います。ただし、弊社が契約により守秘義務を課している外部の業務委託先などに対し、検討に必要となる最小限の範囲で開示することがあります。

4.6 個人情報に関する利用目的

参加者よりいただいた個人情報は、電気事業をはじめとした弊社定款記載の事業の適切な遂行のために必要な範囲で利用いたします。なお、個人情報保護方針については以下の弊社ホームページに掲載しております。

関西電力送配電株式会社個人情報保護方針

[個人情報保護方針 | 関西電力送配電株式会社 \(kansai-td.co.jp\)](https://kansai-td.co.jp/personal-information-protection-policy/)

4.7 その他

RFCに要する費用は、全て参加者負担とさせていただきます。

- ・申請書類の作成および提出に要する費用
- ・説明会参加に要する費用
- ・「情報提供依頼書」への回答、「意見書」の作成および提出、プレゼンテーション実施に要する費用 など

5. 本プロジェクト概要

次世代の託送事業の業務・システムを創出すべく、本プロジェクトを実施します。

5.1 目的

以下を目的に、託送関連システムを刷新します。

(1) 業務改革

過去の業務やシステムにとらわれず、グローバルスタンダードな業務・システムの適用により、抜本的な業務改革を実現する。

(2) 社会貢献

お客さまや社会のニーズに対し、柔軟に価値提供を実現する。

(3) 次世代化

レガシーシステムから脱却し、DX推進をリードする次世代プラットフォームを実現する。

5.2 対象と目指す姿

本プロジェクトは「託送関連業務」（「託送供給等業務」と「関連業務」をあわせたもの）を対象としており、包括的かつ抜本的な業務改革を目指しています。（図 2 参照）

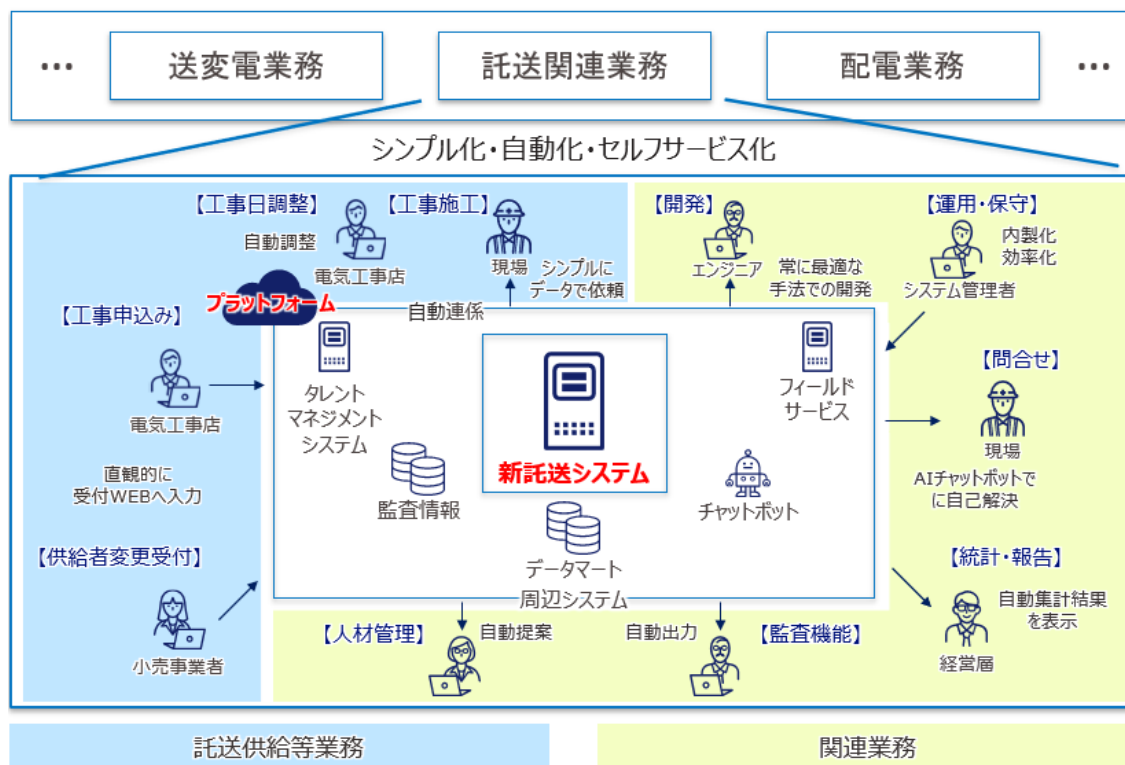


図 2. 「託送関連業務」の将来イメージ

なお、「託送供給等業務」は以下の通りです。（図 3 参照）

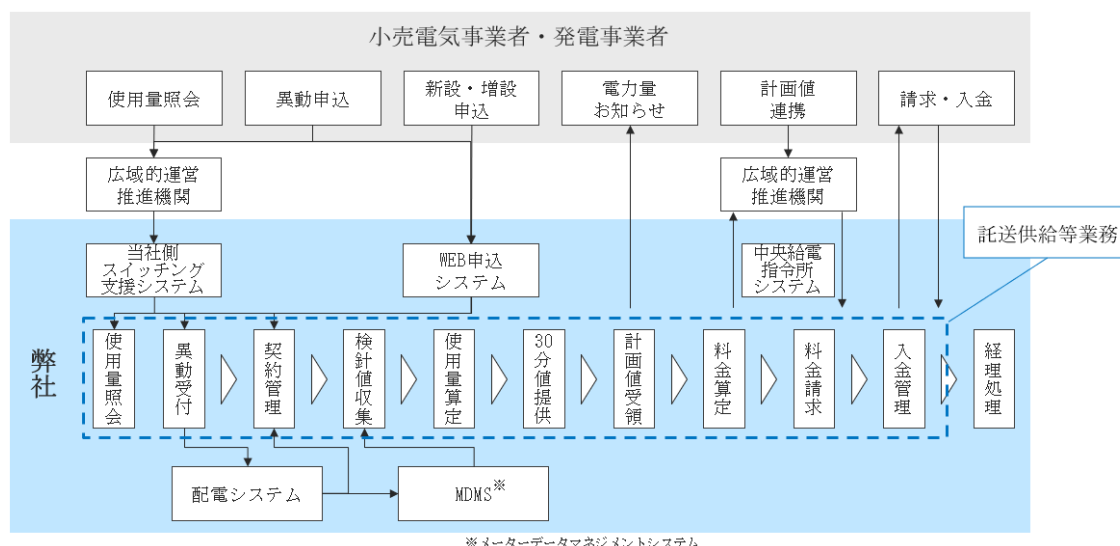


図 3. 「託送供給等業務」のイメージ

6. 問い合わせ先

本件に関する問い合わせ（※）は、原則として電子メール（日本語）にてお願いいたします。

メールアドレス：w-system.kansaitd@c4.kepc.co.jp

メール件名は「【問い合わせ】託送関連システム刷新プロジェクト RFC（社名）」としてください。

※電子ファイルの添付は受付しておりません。

※土曜日、日曜日、祝日の問い合わせについては、翌営業日以降に対応いたします。

（添付資料）別紙_申請用紙

以上